



## 物流業

### ① 課題の 確認・検討

- 複数の配送員の稼働状況管理にかかるコスト削減を検討
- 受注データの手入力によるミスや無駄の削減

⇒デジタルを活用し、配送計画の最適化と管理の効率化を狙う。

### ② デジタル等 の活用

- 各配送員の現在地、運搬中の荷物をリアルタイムで管理できるネットワークを構築
- リアルタイムな情報をもとに本部で稼働状況を一括管理
- 帳票入力の自動化による正確な受注/出荷情報管理

### ③ 業務形態・ サービスの 変革

- 配送員への指示を本部で一括し、最適な配送計画を構築
- リアルタイムの情報を一括管理することで、より細かい指示を展開することが可能に
- 帳票入力時間の短縮によって空いた時間を他の業務に使えるように

### ④ 効果・結果

- 配送業務に余力が生まれ、遅延や誤記が減少
- 配送時間が短縮され、利用者の満足度が向上

#### 企業文化の変革

- 人とITとの協業により、顧客・従業員満足度の高い企業へ成長